

## 腎臓内科

### (1) 到達目標

患者や医療従事者から信頼される医師になるために、将来の専門分野に関わらず医師として必要な腎疾患・透析領域に関する知識、技術を習得し、腎疾患患者の診療に関する基本的な診療能力・態度を身につける。

### (2) 行動目標（代表的行動）

1. 医療チームの構成員としての役割を理解し、スタッフとコミュニケーションがとれる。
2. 腎疾患患者、透析患者およびその家族の心情に配慮できる。
3. 患者の問題点を把握し、治療方針を立案できる。
4. 院内感染や観血的処置時の感染対策（standard precautions を含む）を実施できる。
5. カンファレンスで症例提示ができ、治療方針の検討に参加できる。
6. インフォームドコンセントに必要な項目を列挙できる。
7. 退院支援に必要な医療資源を説明できる。
8. 腎疾患患者の基本的診察法ができ、適切に身体所見をとることができる。
9. 検査の意義と適応について理解ができ検査異常に対して具体的な鑑別診断法を立案できる。
10. 急性および慢性腎臓病の病態が理解でき、適切な初期管理と透析療法の適応を説明できる。
11. 基本的治療法（是正輸液と維持輸液、呼吸・循環管理、抗菌剤の使用、中心静脈栄養、経腸栄養、輸血、療養指導、など）を実施できる。
12. 腎疾患診療に必要な基本処置・手技（局所麻酔、皮膚縫合・糸結び・抜糸、中心静脈カテーテル留置、透析用ダブルルーメンカテーテル留置、シャント造設術時の助手介助など）ができる。
13. 主な腎疾患の薬物治療を理解し、各々の薬理作用とその適応、副作用を説明できる。

### (3) 方略（LS）

#### On the job training (On JT)

##### LS1:病棟研修

- ◆ ローテーション開始時には、指導医・上級医と面談し、自己紹介、研修目標の設定を行なう。ローテーション終了時にはfeed back を受ける。
- ◆ 担当医として入院患者を受け持ち、主治医（指導医、上級医）の指導のもと、問診、身体診察、検査データの把握を行ない、治療計画立案に参加する。毎日担当患者の回診を行ない、指導医・上級医と方針を相談する。特に2年次研修においては、輸液、検査、処方などのオーダーを主治医の指導のもと積極的に行なう。
- ◆ 採血、静脈路の確保、超音波検査による体液量評価などを行なう。
- ◆ 抜糸、ガーゼ交換、カテーテル管理、胸水・腹水穿刺、などを術者として、腎生検や腹膜透析カテーテル処置などを助手として上級医から指導を受け行なう。
- ◆ インフォームドコンセントの実際を学び、簡単な事項については主治医の指導のもと自ら行なう。
- ◆ 診療情報提供書、証明書、死亡診断書などを自ら記載する（ただし、主治医との連名が必要）
- ◆ 入院診療計画書／退院療養計画書を、主治医の指導のもと、自ら作成する。

##### LS2:外来研修

- ◆ 腎臓内科への紹介患者の初診時間診、身体診察、検査所見の把握を行い、検査や治療計画立案に参加する。診察後にフィードバックを受ける。
- ◆ 指導医・上級医が行う最新患者の診療を観察する。

##### LS3:手術室研修

- ◆ 主に助手として透析シャント手術や腹膜透析カテーテル手術に参加する。
- ◆ 執刀医による患者や家族への手術結果の説明に参加する。

#### LS4:透析センター研修

- ◆ 血液透析や血液浄化療法の回診やベッドサイド処置、透析用ダブルルーメンカテーテル留置に参加する。
- ◆ 腹膜透析外来を見学し、基本的な処置や治療方針を理解する。
- ◆ 血液浄化療法におけるバスキュラーアクセスの設置方針を理解する。

#### LS5:放射線部門

- ◆ 血管(シャント)造影、シャント血管形成術などを術者・助手として行なう。

#### Off the job training (Off JT)

#### LS6:カンファレンス

- ◆ 腎臓内科カンファレンス（金曜日16:30）：担当患者の症例提示を行ない議論に参加する。

#### LS7:勉強会

- ◆ 抄読会（研修最終週 腎臓内科カンファレンス後）、勉強会（随時）：上級医、指導医より電解質異常、輸液療法、腎病理に関するレクチャーを受け理解を深める。また、興味ある腎臓領域に関する英語論文の抄読及び腎臓疾患に関する小レクチャーを研修最終週に行う。
- ◆ 発表内容は事前に指導医・上級医と相談して作成する。

#### (3) 評価 (EV)

- ◆ 研修医は、ローテート終了時に自身の研修達成度を確認しながら、自己評価を行う。
- ◆ 指導医あるいは上級医は、全ての行動目標に対して、観察記録あるいは口頭試験などによる形成的評価を適宜行う。目標によっては必要に応じて看護師など医師以外の評価者も観察記録による形成的評価を行う。総合的な評価結果はローテート終了時にfeed backされるとともに、オンライン臨床研修評価システムにて記載される。
- ◆ 指導医は提出された病歴要約により、経験すべき症候・疾病・病態に関する理解度について形成的評価を行う。

#### 【週間スケジュール】

	月	火	水	木	金	その他
午前	回診	透析回診/ 手術	外来研修	透析回診	回診	
午後	造影/PTA /回診	PD外来研修 /回診	回診/手術 /外来	PD外来研修 /回診	回診/ 手術	腎生検(随 時)
夕刻			医局会	内科会	腎内カンファレンス	救急 当直

医局会 1回/月、内科会 1回/2週

1週間に1回（0.5日分）以上の一般外来研修を行う

#### 【方略と該当するSBO】

LS	行動目標（代表的行動）
LS1:病棟	1-4、6-11,13
LS2:外来	1-3、6-10、13
LS3:手術	4,11,12
LS4:透析センター	1-4、9-13
LS5:放射線	9、12
LS6:カンファレンス	1-3、5-7、9-11,13
LS7:勉強会	1-3、5、10,11,13